



学校だより

令和5年3月号
発行 和田小学校
TEL 72-0138

春のおとずれから回想



「春のたよりか、家の裏山からホトトギスのような鳴き声がした」と本校職員が教えてくれました。声音はまだ弱々しく、親鳥のそれとは違う

ことから雛鳥ではないかとのこと。

思い起こせば1年前、入学したての1年生は、音読もたどたどしく一斉読みもなかなか揃いませんでしたが、毎日文字を覚え、家の人とも音読練習を積み重ねる中で、見違えるほど上達しました。

子どもたちが成長する速度は、目を見張るものがあります。どの学年の子どもたちも1年間の学びを積み重ね、新たな学年に向かって胸を膨らませているようです。ひとえに保護者・地域の皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。

学び舎を巣立ち、新たな挑戦へ

1年間の授業日は約200日、6年間では約1200日になります。雨の日も風の日も学校へ通い、立派に成長した6年生22名が晴れて和田小学校を卒業しました。

この6年間には、心躍る日もあれば、心穏やかでない時もあったと思います。そのような日々をともに陰に日なたに支えてこられたご家族の喜びもひとしおではないかと思えます。卒業式では、大リーグで不屈の精神で活躍した松井秀喜選手が大切にしていた座右の銘を紹介しました。

心が変われば 行動が変わる
行動が変われば 習慣が変わる
習慣が変われば 人格が変わる
人格が変われば 運命が変わる

次は、中学校という新たなステージで学ぶこととなります。その変化に適応していくことは大変ですが、心機一転、新たな自分や仲間に出会うチャンスです。

小学校で仲間と絆を結び、ともに学んだ

ことを糧に、新しい世界を拓げて自分らしい人生を切り開いていくことを期待しています。



中庭にて(6年)

役割を任されることで人は成長する

6年生からリーダーとしてのバトンを引き継いだ5年生は、次は自分たちの番とはりきっています。登下校の班長や副班長、委員会活動など、頼ってきた側から任される立場になり、傍で見てきたリーダーの頼もしさや格好良さだけでなく、6年生が日々担ってきた役割の大変さや責任の重さについても気づくことでしょう。



六送会の運営(5年)

何事もやってみないであれこれ言うことは簡単です。まずやってみることで、その人が、どれだけ思いを注いでいたか、日々葛藤しながら努力を続けてきたかを実感し、自分ならどうするかと考えることとなります。任された役割に、さらに自分らしい味つけをしながら「新しい学校のリーダー」となっていけるよう、教職員も子どもたちを見守り支えていきたいと考えています。

地域・保護者のみなさん、
1年間、お世話になりありがとうございました。
(写真は、後期活動より)

ありがとう



登校見守り・あいさつ運動



地域の方との交流(低学年)



食育の学習(3年)



福祉学習(4年)



命の学習(5年)



茶道教室(6年)



読み聞かせボランティア



図書・学校掲示ボランティア



低学年の下校ボランティア

4月の主な行事予定

- 7日(日) 本日まで学年はじめ休業
- 8日(月) 入学式、新任式(11:20下校)
- 9日(火) 始業式、学区の会(11:40下校)
- 10日(水) 給食開始、交通安全教室
- 12日(金) 身体計測
- 18日(木) 全国学力学習状況調査(6年)
- 19日(金) 心電図検査(1年)
- 23日(火) 尿検査
- 24日(水) PTA総会、授業参観、学級懇談会
- 29日(月) 昭和の日



学校 HP



学校 ブログ



PTA奉仕作業